



大江の風

5月30日
No. 18



子どもを守る知恵を結集しましょう

本当に信じられない、恐ろしい事件が起きました。また熊本でも3年生の児童が下校中腹を殴られたという事件が続きました。通り魔による突然の凶行から、どうやって子どもたちを守りたいのでしょうか。

平成13年6月に発生した大阪教育大付属池田小の児童殺傷事件などをきっかけに、学校の安全対策は強化され、全国で地域やPTAなどによる通学路の見守り活動も増えてきました。大江校区はその模範的な校区で、地域の方々が交通指導に立ってくださり、子どもが通学する時間に合わせてお店や家の前に出てきて子どもたちを見守ってくださいます。掃除をしながらなど「ながら見守り」というそうです。青パトが地域を回り、防犯パトロールをしてくださいます。また保護者の皆様も子どもと一緒に学校まで歩いてくださる方も多く、交通指導や防犯パトロールを積極的にしてくださいます。地域をあげて、子どもたちを守るという意識がとても高く、大変感謝しております。この地域防犯体制が、犯罪の最大の抑止だと思えます。あいさつが飛び交う地域、顔の見える地域こそが、安全安心な街になると思うのです。「見える防犯」です。今後は我々大人が見守り活動をするのに加えて、制服姿の警察官のパトロールを強化してもらいたいです。

実は猛反省したことがあります。毎朝、私も教頭も校区を巡回しています。しかし防犯ベストの着用をしていませんでした。緑の防犯ベストを着用して回ると、目立つことで犯罪の抑制につながります。遅ればせながら今日から着用します。(ごめんなさい。正直私今までちょっと恥ずかしくて着用していませんでした。反省!)子どもを守るために、地域と保護者とともに知恵を出し合い、しっかりつながり、最大限のことをしていきましょう。子どもたちにも学校で指導した「自分の命は自分で守る・いかにのおすし」など、同じことを再度家庭でもご指導よろしくお願いたします。

切り替えが早い! しっかりお勉強

運動会が終わってどうかな〜と心配しておりましたが、なんのその。子どもたちは、頭の切り替えが早く、しっかり学習しています。頼もしいな。さすが大江の子どもです。



この女の子は上手だな。



ひまわり学級が白川中・白川小と交流。いもの苗植えを中学校でやりました。本校出身の中学生が優しく苗の植え方を教えてくれました。すてき♥中学生が苗床をばっちり作ってくれていたの、みんな楽しく植えることができました。白川小の子どもたちとも仲良くなりました。こういう交流学習っていいですね〜。

3年生が「あいさつ」について学級会を開いていました。決まったことを実行し、そしてまたふりかえり、心の成長を自分で感じてほしいです。



1年生がグループで学校探検をしていました。場所を見つけたらシールを貼っていました。宝探してみたいで楽しそうでした。児童会室が見つけにくかったみたいです。



今週はスポーツテスト。ソフトボール投げをやっていました。女の子はなかなか投げるのは苦手そうでした。だって正面向いて地面に投げつけるんだもん。遠くに飛ばす方法を調べてみるといいね。